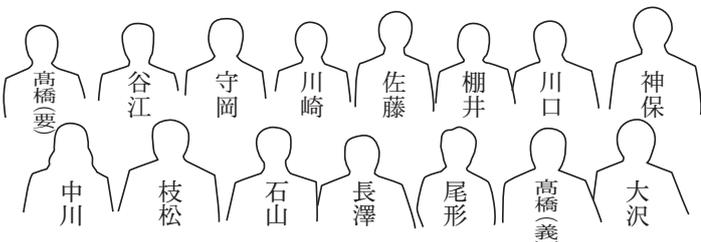


かみのやま

市議会だより

第216号 令和3年6月7日発行

— 5月臨時会 —



題字：上山明新館高等学校3年 かわいかりん 川合香凜さん



議会の新しい構成決まる

第512回臨時会が5月17日から20日までの会期で開かれ、後期2年間の市議会議員の役職を改選しました。正副議長の選挙を行うとともに、総務文教・産業厚生の2常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任などを行いました。
2年ごとに役職を改選する理由は、常任委員会委員等の任期が委員会条例で2年と規定されていることなどによるものです。

議長に長澤長右衛門議員 副議長に石山正明議員が当選

17日の本会議では、最初に長澤長右衛門副議長のもとで、大沢芳朋議員提出の議長辞職願を許可した後、議長選挙が行われ、開票の結果、長澤長右衛門議員が当選し、第36代議長に就任しました。
次に、新議長のもとで副議長選挙が行われ、石山正明議員が当選しました。
20日の本会議では、最初に議席の変更を行った後、総務文教・産業厚生の常任委員会委員と、議会運営委員会委員を選任し、各委員会の正・副委員長を互選により選出しました。
次に、山形広域環境事務組合議会議員の選挙を行い、最後に、市長提案の議会選出監査委員の選任について同意するとともに、議案1件を原案のとおり可決し閉会しました。

議長選挙

投票総数 15票
有効投票 15票
無効投票 0票
有効投票中
長澤長右衛門 15票

副議長選挙

投票総数 15票
有効投票 15票
無効投票 0票
有効投票中
石山 正明 9票
川崎 朋巳 6票

議会の構成

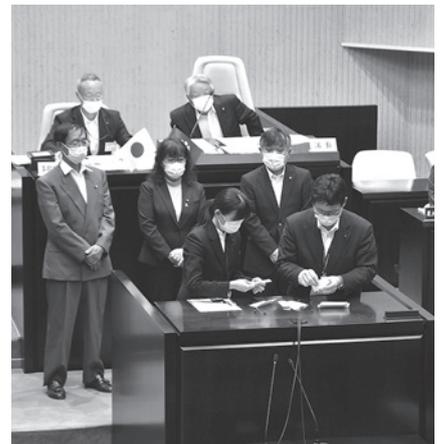
◆議長 長澤長右衛門
◆副議長 石山 正明

◆総務文教常任委員会(8人)
(◎委員長 ○副委員長)
◎棚井 裕一 ○守岡 等

尾形みち子 枝松 直樹
長澤長右衛門 中川とみ子
谷江 正昭 高橋 要市

所管

庶務課、市政戦略課、財政課、税務課、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、教育委員会(管理課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課)に関する調査のほか他の常任委員会に属しない事項に関する調査を行います。



議長選挙の様子

◆産業厚生常任委員会(7人)

- ◎佐藤 光義 ○川口 豊
- 高橋 義明 大沢 芳朋
- 川崎 朋巳 石山 正明
- 神保 光一

所管

市民生活課、健康推進課、福祉課、子ども子育て課、商工課、観光・ブランド推進課、農林夢づくり課、建設課、上下水道課、農業委員会に関する調査を行います。

◆議会運営委員会(6人)

- ◎高橋 義明 ○谷江 正照
- 枝松 直樹 中川とみ子
- 佐藤 光義 棚井 裕一

主な事項

定例会、臨時会の運営(日程、提出議案などの取り扱い)意見書、請願・陳情、決議案の取り扱い、議長からの諮問事項などについて協議します。

◆予算特別委員会(全議員)

- ◎中川とみ子 ○川崎 朋巳

◆決算特別委員会(全議員)

- ◎大沢 芳朋 ○谷江 正照

◆議会だより編集委員会(5人)

- ◎高橋 要市 ○神保 光一
- 佐藤 光義 石山 正明
- 守岡 等

◆監査委員

尾形みち子

◆山形広域環境事務組合議会議員

- 棚井 裕一 谷江 正照
- 川口 豊



議長
長澤長右衛門

この度、全議員の負託を受け議長に就任させていただきましたことは、身に余る光榮と存じます。また、その職責の重さもひしひしと感じているところでございます。

市政の諸課題については、人口減少・少子高齢化はもとより、今は何と言つても新型コロナウイルス感染症対策が最重要課題であります。また、頻発激甚化する災害に強い安全なまちづくりを進めるため、防災・減災対策にも取り組んでいかなければなりません。執行部とともに力を合わせ市民の期待に応え得る上山を創生してまいる所存です。

皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

就任にあたって



副議長
石山 正明

この度、議員各位のご推挙により、副議長に就任させて頂き衷心より感謝申し上げます。

本市が抱える様々な課題に長澤議長と一体となり取り組んでまいります。

議会と執行部の関係はよく自動車に例えられることがあります。市民の意思を燃料とし、執行部がエンジンとなり、市長がハンドルを握ります。議会は燃料やエンジンの状況を注視しながらアクセルを踏むのかブレーキを踏むのかを判断する役割を担います。本市が抱える諸問題と本市の未来像を議員間で討議しながら信頼される議会づくりに邁進いたしますので、皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

会派・交渉団体

◎会長 ○幹事長 (令和3年5月20日現在)

名称	議員名	
市民クラブ (4人)	◎枝川 直樹 松口 豊 ○中川 とみ子 神保 光一	
孝山会 (5人)	◎高大 義明 高橋 芳明 高橋 要市	○棚井 裕一 川崎 朋巳
蔵王 (5人)	◎佐藤 光義 尾形 正明 石山 正明	○谷江 正照 長澤 長右衛門
会派に属しない議員	守岡 等	

※主義主張を同じくする議員が集まって会派を作ることができます。本市議会では、議員の申し合わせにより、2人以上の会派を交渉団体としています。

審議された議案とその結果

第510回臨時会市長提出議案

議案番号	件名	結果
議第29号	令和3年度上山市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
報告第2号	損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について 〔狸森地内において、消防団軽積載車が方向転換のため後進した際に停車してある車両に接触したことにより生じた損害に対する賠償〕	

第511回臨時会市長提出議案

議案番号	件名	結果
議第30号	財産の処分について	原案可決
報告第3号	損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について 〔葉山地内において、市道葉山竜沢線を走行中の除雪車の除雪ブレードがコンクリート塀に接触したことにより生じた損害に対する賠償〕	

第512回臨時会市長提出議案

議案番号	件名	結果
議第31号	令和3年度上山市一般会計補正予算（第2号）＜追加議案＞	原案可決
同意第2号	上山市監査委員の選任について＜追加議案＞	同意

第510回臨時会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と中小企業者等の支援のためキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施する経費を予算措置

第510回臨時会が4月12日に開かれ、予算案1件を原案のとおり可決したほか、専決処分1件の報告を受けました。

一般会計補正予算（第1号）

9900万円を追加し、予算の総額を142億9900万円とするものです。

- 補正の主なもの
- 市役所等に設置する非接触型体温計の購入費
- 小中学校、保育園を含む市有施設の蛇口ハンドルをレバー型にするための経費
- 市民生活課窓口のレジスターを自動つり銭機付きに更新するための経費
- 児童扶養手当受給者等を対象に子ども1人あたり5万円を支給する給付金
- 非接触型取引による感染症の拡

大防止と中小企業者等の支援を目的に、令和3年6月及び7月に市内の対象店舗でのキャッシュレス決済に対し、プレミアム率20%、1回あたり上限2000円、1カ月あたり上限1万円のポイント還元を行う事業に要する経費

- 感染症拡大の影響を乗り越え、新たな事業展開や新技術の創出などを行う市内事業者の設備投資に対する補助金
- 新たな生活様式に対応しながら中心商店街等の賑わい創出に繋げる商工団体等の取組に対する補助金
- 放課後子ども教室で使用する武家屋敷にポータブルクーラーを整備する経費
- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿に必要な感染症対策用品の購入費

第511回臨時会

かみのやま温泉インター産業団地内の土地を分譲

第511回臨時会が4月21日に開かれ、財産の処分の議案1件を原案のとおり可決したほか、専決処分1件の報告を受けました。

財産の処分

所在地	上山市藤吾字大田2206番1	外2筆
種別	土地	
数量	9406・50平方メートル	
売却の目的	かみのやま温泉インター産業団地内分譲地の処分	
売却予定価格	1億3451万2950円	
売却の相手方	東京都杉並区南荻窪四丁目45番11号 内山電機工業株式会社 代表取締役社長 宮本 孝志	

第512回臨時会

◆◆追加議案◆◆

キャッシュレス決済手法を導入した市内事業者を支援

5月20日の本会議で、次の予算案1件を原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算(第2号)

1500万円を追加し、予算の総額を143億1400万円とするものです。

補正の主なもの

- ・市内の全事業者を対象に、一定の要件でキャッシュレス決済手法を導入した場合に交付する支援金

議会報告会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に伴い、7月26日から30日まで各地区公民館を会場に開催を予定しておりました議会報告会を中止することになりましたのでお知らせいたします。

本会議・特別委員会の生中継がはじまります！

～スマートフォンでも視聴できます～

上山市議会では、6月定例会から一般質問を含む本会議と特別委員会の生中継を開始します。生中継の映像は、上山市議会のホームページから『インターネット議会中継』をクリックしてご覧ください。

なお、録画映像もこれまでどおりご覧いただけます。



【上山市議会ホームページ】

上山市議会

検索

<https://www.city.kaminoyama.yamagata.jp/site/gikai>



誹謗中傷や差別は やめましょう

新型コロナウイルス感染症が国内において再拡大しています。

市内でも初めてクラスターが発生し、本市議会に対し、市の対応や新型コロナウイルスに感染した方やそのご家族、職場などに対する誹謗中傷や差別、子ども同士のいじめと思しき事象があったことなどが報告されました。

市議会としては、令和2年12月定例会において「コロナ禍でのいわれのない誹謗中傷や差別をなくし、人権を守ることを目指す決議」を全会一致で可決しておりますが、今回、新型コロナウイルス感染症が原因の偏見や差別が生じたことを重く受け止めております。今こそ互いを思いやり支え合うことが大切です。市民一丸となってこの困難を乗り越えていきましょう。

こんなことが差別に繋がります

- ・氏名や住所、勤務先などをインターネット等で検索し、感染者を特定しようとする
- ・誰が感染したのかSNSに書き込む
- ・根拠のない憶測や推測で噂する

これらの行為は、悪気はなくても感染者等への人権侵害に繋がるだけでなく、デマの発生原因となります。

なぜ、誹謗中傷・不当な 個人情報の開示が問題なのか

感染者等への誹謗中傷などにより差別を受けることを恐れ、症状が出ても医療機関を受診せずに感染を広げてしまう恐れがあります。

また、誹謗中傷や、不当な個人情報の開示を行うと法的責任を追及される可能性があります。

敵はウイルスであり、人ではありません

風邪やインフルエンザと同じように新型コロナウイルスは誰もが感染する可能性があります。また、どれだけ気を付けていたとしても完全に防げるものではないことを理解しましょう。

敵は人ではなくウイルスです。感染した人を責めることはやめましょう。

不確かな情報に振り回されず、正しい知識と情報に基づき冷静に行動しましょう。特にSNSは発信源や根拠を必ず確認しましょう。



編集後記

この度の市議会の役職改選で、議会だより編集委員会も新体制となりました。

長澤新議長の議場で就任あいさつの中で、さらに開かれた議会を目指す取組を進めていく考えが示されました。その取組の一環として6月定例会からは、これまでのインターネットによる録画中継に加え、生中継の配信も始まり、本会議や予算・決算特別委員会の様子をパソコンやスマートフォン等からリアルタイムでご視聴いただけます。

新議会だより編集委員会におきましても、引き続きよりわかりやすく読みやすい市議会だよりを目指し、市民と議会を繋ぐ絆となるよう努めてまいりますので、今後ともご愛読をお願いいたします。(高橋要)



石山委員 佐藤委員 守岡委員
高橋委員長 神保副委員長

私達が、市議会だよりの編集を行います